

学習指導要領		都立山崎高校 学カスタンダード
聞くこと	ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。	・聞き取れない単語や未知の語句があっても、絵や図を参考にして、内容を推測するなどして聞き続けることができる。 ・英語による簡単な指示や基礎的な発問を聞き取ることができる。 ・会話文などにおける基本的な定型表現（挨拶、道案内など）を聞いて理解することができる。 ・場面や状況、相手の表情などを踏まえて、話し手の意図を把握し、質問や指示などに適切に応じることができる。 ・英和辞典を正しく使いながら、200～300語程度の教科書の文章を読んで、概要や要点をとらえることができる。 ・教科書の文章を、フレーズ毎に、適切な速度と音量で音読することができる。 ・教科書の文章を読んで、事実と意見などを区別して内容を理解し、自分なりの意見や感想を日本語や英語で交換することができる。 ・身近な話題（例えばスポーツ、文化など）についての文章を読み取るための語句や、文法事項を理解する。 ・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「読むこと」の言語活動に必要な基本的な文化的背景について理解する。
読むこと	イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。	・200～300語程度の教科書の文章の内容を理解した後に、簡単な英語の質問を聞いて、YES/NO又は単語や語句を用いて答えることができる。 ・うまく言えないことがあっても、簡単な表現やジェスチャーなどを用いて、情報や考えを相手に伝えることができる。 ・挨拶や身近な場面で必要となる語句や表現、文法事項を身に付けている。 ・既習の語句や表現、文法事項を活用して、間違えることを恐れずに、学んだことや経験したことに基づき、身近な話題について20～50語程度の文章を書くことができる。
	ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて	・教科書の文章について、ワークシートなどを用いて要約文を完成させることができる。

	学習指導要領	都立山崎高校 学カスタンダード
話すこと 書くこと	て、話し合ったり意見の交換をしたりする。	・うまく表現できないことがあっても、平易な語句や表現を用いて書くことができる。 ・必要に応じて英和辞書などを活用して書く。 ・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「書くこと」の言語活動に必要な基本的な文化的背景について理解する。
	エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。	・ライティング課題を与えたりして、自分の経験や背景知識があることを、構成に注意しながら書くことができる。